



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社

コード番号 4531 URL <http://www.yuki-gosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 伊藤 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 山戸 康彦

TEL 03-3664-3980

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,408	8.7	266	391.4	276	458.2	164	303.8
27年3月期第2四半期	4,974	8.4	54	104.2	49	418.2	40	△86.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	7.54	—
27年3月期第2四半期	1.87	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	17,292		10,261			59.3
27年3月期	17,530		10,393			59.3

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 10,261百万円 27年3月期 10,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	4.9	400	71.7	400	54.8	230	△30.3	10.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	21,974,000 株	27年3月期	21,974,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	145,441 株	27年3月期	143,133 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	21,829,622 株	27年3月期2Q	21,835,934 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策のもと、企業業績や雇用環境の改善等により総じて緩やかな回復基調にあると考えるものの、4-6期の実質GDP成長率が3四半期ぶりにマイナスとなったことに加え、中国を始めとした新興国経済の低迷や米国金利利上げの動き等、景気の先行きに対する不透明感が増しています。

化学工業におきましても、円安の定着並びに原油安によるエネルギーコストの下落効果が現れた結果、企業の業績は改善していますが、引き続きの業容拡大となるかは予断を許しません。

このような状況下、当社は当期で最終年度となる3カ年の中期経営計画を柱に、アミノ酸・化成品関係の医薬中間体・原料を始め、医薬品関係（ジェネリックを含む原薬）を成長ドライバーとし、早期に成長軌道に乗せるべく、具体的な各種施策への取り組みに注力しております。当第2四半期累計期間の業績状況といたしましては、当初計画に対し、売上高及び各段階利益とも概ね順調に推移した結果、売上高は前年同四半期比8.7%増の5,408百万円となり、売上高の増加並びに原燃料価格の低下による製造原価の低減等に伴い、営業利益は前年同四半期比391.4%増の266百万円、経常利益は前年同四半期比458.2%増の276百万円、四半期純利益は前年同四半期比303.8%増の164百万円と大幅に増加しました。

製品区分ごとの販売の状況は次の通りであります。

(単位：百万円)

	平成27年3月期第2四半期累計期間				平成28年3月期第2四半期累計期間			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	636	1,579	2,216	44.6	619	1,745	2,364	43.7
化成品関係	1,273	395	1,668	33.5	1,111	432	1,544	28.6
医薬品関係	891	197	1,089	21.9	1,134	364	1,499	27.7
合計	2,801	2,172	4,974	100.0	2,866	2,542	5,408	100.0
構成比(%)	56.3	43.7	100.0		53.0	47.0	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【アミノ酸関係】

アミノ酸の販売は堅調に推移し、ビタミン原料の輸出が好調だったことにより、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。

【化成品関係】

農薬中間体やタイヤ用接着剤原料の販売が、国内を中心に落ち込んだ結果、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

【医薬品関係】

既存品の一部で販売が落ち込んだものの、ジェネリック並びに新薬の原薬並びに中間体の販売が順調に拡大した結果、売上高は前年同四半期に比べ大幅に増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態に関する分析

当第2四半期会計期間末における各貸借対照表項目の増減要因は、次の通りであります。

(流動資産)

当第2四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末から44百万円増加し、8,468百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加と、現金及び預金の減少によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末の固定資産は、前事業年度末から282百万円減少し、8,823百万円となりました。これは主に、投資有価証券の評価差益及び機械及び装置の減少によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末から152百万円増加し、3,557百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末から259百万円減少し、3,473百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末から131百万円減少し、10,261百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加と、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は1,594百万円となり前事業年度末に比べ141百万円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は558百万円(前年同四半期は559百万円の増加)となりました。これは主に、税引前四半期純利益246百万円、減価償却費251百万円、仕入債務の増加264百万円等による資金の増加と、売上債権の増加186百万円等による資金の減少との差額によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は353百万円(前年同四半期は306百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出333百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は346百万円(前年同四半期は250百万円の減少)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出174百万円、配当金の支払109百万円、社債の償還49百万円等によるものであります。

(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明

現時点における当社の平成28年3月期通期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の実績を踏まえ、平成27年5月15日に発表いたしました業績予想を修正しております。

なお、通期業績予想の詳細については、本日発表の「平成28年3月期第2四半期(累計)業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

(通期業績予想)

売上高	10,500百万円
営業利益	400百万円
経常利益	400百万円
当期純利益	230百万円

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,886,472	1,744,725
受取手形及び売掛金	2,717,235	2,917,467
製品	2,261,119	2,256,485
仕掛品	487,906	526,349
原材料	768,573	800,451
その他	303,545	223,490
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	8,424,553	8,468,670
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,374,806	1,358,797
機械及び装置(純額)	1,220,554	1,173,806
土地	3,181,828	3,181,828
その他(純額)	915,709	900,430
有形固定資産合計	6,692,899	6,614,862
無形固定資産		
	87,714	78,197
投資その他の資産		
投資有価証券	2,034,528	1,781,155
その他	291,018	349,471
投資その他の資産合計	2,325,546	2,130,627
固定資産合計	9,106,160	8,823,686
資産合計	17,530,713	17,292,356
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,533,296	1,773,939
短期借入金	700,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	182,600	241,600
未払法人税等	—	90,435
賞与引当金	136,546	188,065
固定資産解体費用引当金	10,548	—
事業撤退損失引当金	39,210	16,763
その他	802,835	546,394
流動負債合計	3,405,036	3,557,199
固定負債		
社債	22,500	—
長期借入金	1,925,100	1,691,800
再評価に係る繰延税金負債	632,188	632,188
退職給付引当金	810,040	819,219
資産除去債務	14,261	14,336
その他	328,392	315,624
固定負債合計	3,732,483	3,473,168
負債合計	7,137,520	7,030,367

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,471,000	3,471,000
資本剰余金	3,250,140	3,250,140
利益剰余金	2,970,246	3,025,664
自己株式	△46,078	△46,735
株主資本合計	9,645,309	9,700,069
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	694,141	507,736
繰延ヘッジ損益	△440	—
土地再評価差額金	54,182	54,182
評価・換算差額等合計	747,884	561,918
純資産合計	10,393,193	10,261,988
負債純資産合計	17,530,713	17,292,356

## (2) 四半期損益計算書

## 第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,974,116	5,408,543
売上原価	4,089,369	4,235,248
売上総利益	884,746	1,173,295
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	179,372	188,166
賞与引当金繰入額	43,616	46,895
退職給付費用	18,056	19,479
研究開発費	146,365	239,174
その他	443,097	413,044
販売費及び一般管理費合計	830,507	906,760
営業利益	54,238	266,535
営業外収益		
受取利息	463	412
受取配当金	17,663	17,812
助成金収入	11,400	11,248
雑収入	12,226	9,889
営業外収益合計	41,752	39,363
営業外費用		
支払利息	28,550	25,634
社債利息	1,247	499
アレンジメントフィー	13,000	—
雑損失	3,740	3,737
営業外費用合計	46,537	29,871
経常利益	49,453	276,026
特別利益		
投資有価証券売却益	19,230	—
特別利益合計	19,230	—
特別損失		
固定資産除却損	13,811	29,954
特別損失合計	13,811	29,954
税引前四半期純利益	54,873	246,071
法人税等	14,114	81,500
四半期純利益	40,758	164,571

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	54,873	246,071
減価償却費	247,900	251,164
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,073	51,519
事業撤退損失引当金の増減額(△は減少)	—	△22,446
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,624	9,178
投資有価証券売却損益(△は益)	△19,230	—
固定資産除却損	13,811	29,954
助成金収入	△11,400	△11,248
受取利息及び受取配当金	△18,126	△18,225
雑収入	△12,226	△9,889
支払利息	29,797	26,133
雑損失	16,740	3,737
売上債権の増減額(△は増加)	△161,215	△186,834
たな卸資産の増減額(△は増加)	370,245	△46,694
仕入債務の増減額(△は減少)	80,926	264,526
未払又は未収消費税等の増減額	72,214	△69,564
その他	△38,675	△57,992
小計	634,331	459,391
利息及び配当金の受取額	18,125	18,224
利息の支払額	△30,803	△25,657
補助金の受取額	120,559	8,139
その他	△6,585	6,898
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△175,928	91,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	559,699	558,664
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	39,830	—
有形固定資産の取得による支出	△318,230	△333,407
有形固定資産の除却による支出	△31,226	△19,909
貸付けによる支出	—	△410
貸付金の回収による収入	3,645	1,627
無形固定資産の取得による支出	△325	△1,391
その他固定資産の取得による支出	△682	△263
その他固定資産の解約による収入	176	148
投資活動によるキャッシュ・フロー	△306,810	△353,605

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	—
長期借入れによる収入	150,000	—
長期借入金の返済による支出	△168,000	△174,300
リース債務の返済による支出	△12,768	△12,768
社債の償還による支出	△53,500	△49,500
自己株式の取得による支出	△402	△656
配当金の支払額	△65,610	△109,001
財務活動によるキャッシュ・フロー	△250,281	△346,226
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,490	△579
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,097	△141,746
現金及び現金同等物の期首残高	1,426,943	1,736,472
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,432,040	1,594,725

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。